

令和元年度事業報告

令和元年度の宮城県の経済情勢については、依然として経済活動は高い水準で推移しているものの、震災復興需要が一段落したことにより住宅投資、公共投資等に減少の動きが見られ、雇用についても有効求人、新規求人数ともに減少しており、足踏み状態となっている。

一方、観光については直近の観光客入込数が6,422万人と前年度を192万人上回り、震災前の平成22年度との比較でも105パーセントと順調に増加している。このうち、令和元年度の外国人観光客宿泊者数は51.2万人と震災前の3倍以上に増加し、宮城県及び当協会のインバウンドに向けた取組に一定の成果が現れていることが伺える。

当協会の事業としては、宮城県の産業経済の更なる成長や発展に向け、ソウル事務所及び大連事務所において、経済に関する情報収集や分析を行うとともに、宮城県の食や物産、旅行商品造成の働きかけなど、観光客誘致に向けたPRに取り組んだ。また、本部事務局においては県内企業等の海外交流支援のため、中国で商談会を開催したほか、ベトナム等へのプロモーション活動を積極的に実施した。

さらに、宮城県からナノテクノロジーを扱うEU企業と県内企業とのビジネスマッチング商談会の開催事業や、外資系企業を招いて本県の投資環境について紹介するセミナーの開催事業を新たに受託した。

年明け以降は新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響を受け、ソウル事務所及び大連事務所を感染予防対策のため在宅勤務としたことから、事業縮小を余儀なくされたが、事態収束後に備え、情報収集及び県内企業に対する定期的な情報発信に努めた。

1 公益事業1 海外事務所運営事業

(1) ソウル事務所の運営事業

イ 情報の収集及び提供

各種会議等への出席や官公庁、経済団体、企業への訪問など韓国経済の情報収集活動を行うとともに、河北新報への寄稿のほか、風評払拭に向けた情報発信、各種問合せへの対応等を通じ、県内企業等や韓国国内への情報提供を行った。

① 情報収集

a 会議への出席

ソウルジャパンプラブ主催各種会議、民間コンサルティング企業等が行う各種セミナー研修等

b 官公庁等訪問

在大韓民国日本国大使館、自治体国際化協会（CLAIR）ソウル事務所、日本政府観光局（JNTO）ソウル事務所、他県ソウル事務所、韓国観光公社、釜山港湾公社、釜山観光公社、駐仙台韓国総領事館、国際交流基金ソウル事務所、セマングム開発庁、大田広域市通商事務所

c 経済団体訪問

日本貿易振興機構（JETRO）ソウル事務所、韓日経済協会、韓日産業技術協力財団、日韓経済協会

d 企業訪問等

・韓国内企業

アジアナ航空本社及びソウル支店、ハナツアー、モドツアー、JJツアー、ホドツアー、Jホリデー、黄色い風船、一路、アイリスコリア、KRT、ロッテJTB、NET JAPAN、CBS、Leaders Travel、ヘチョトレッキング、プレンティ、長錦商船、

興亜海運, 高麗海運, 南星海運, アイリスコリア

・ 県内企業等

アジアナ航空仙台支店, 仙台国際空港, 東北観光推進機構, 民団宮城, ホテルモントレ仙台, HTプランニング, ロッテ観光, 元気物産, インアウトバウンド仙台・松島, 河北新報, 仙台市商工会議所, 岩手県北バス

② 情報提供

- a 宮城県ソウル事務所ホームページによるイベント情報等 (5月, 6月, 9月, 11月, 12月, 1月)
- b 河北新報「海外通信」への寄稿 (4月, 6月, 8月, 9月, 10月, 12月, 1月, 3月)
- c 随時情報提供 宮城県の観光情報等の提供

ロ 県内企業等の海外活動支援

県内企業の事業活動等を支援するため, 韓国企業に対する県内企業の情報提供を実施したほか, 経済ミッションを受け入れ, 風評払拭に向けた韓国国内での要望活動に対する支援等を行った。

① 韓国国内での活動に対する支援

- a 県内宿泊施設等による現地旅行エージェント訪問のための支援活動 (6月, 1月)
- b 県内酒蔵企業による現地企業訪問及び現地イベント開催のための支援活動 (6月)
- c 仙台空港及び関係機関による航空関連企業等への訪問のための支援活動 (11月)
- d 仙台港及び関係機関による港湾関連企業等への訪問のための支援活動 (11月)

② 県内企業の紹介・資料提供

韓国企業研修訪問団への県内企業の紹介 (10月, 11月)

ハ 宮城県のPR活動

宮城県の魅力を周知するため, 韓国国内でのイベントへの参加等を通じた資料配布や, 官公庁等へ本県のPR情報を提供するとともに, ホームページ等を通じ本県経済や復興状況のPR活動を積極的に展開した。

① イベントへの参加

- a 「成均館大学校貿易学科 (大学院生対象) への特別講義」 (ソウル市: 5月21日)
- b 「ハナツアー国際旅行博覧会」 出展 (高陽市: 6月7日~9日)
- c 「宮城の日本酒を楽しむタベ」 開催 (ソウル市: 6月13日)
- d 「日本経済観光交流検討会」での講演 (済州特別自治道: 6月20日)
- e 「国際交流基金ソウル日本文化センター定期セミナー」での講演 (ソウル市: 7月16日)
- f 「日韓交流おまつり 2019in ソウル」 出展 (ソウル市: 9月1日)
- g 「ワーキングホリデービザ申請時の自治体PR」 (ソウル市 10月15日)
- h 「オルレフェスティバル」 参加 (済州島: 11月1日~3日)
- i 「Food Week Korea 2019」 出展 (ソウル市: 11月20日~23日)

② 官公庁等への資料送付

宮城県PR資料を官公庁等へ送付

- ③ 韓国国内の新聞媒体等への情報発信
 - a 「日本観光新聞」への観光向け広告掲載
 - b 韓国旅行会社を通じた広告媒体へのPR記事掲載
- ④ ホームページ等による情報発信
 - a 情報の随時掲載
 - b SNS（ブログ及びフェイスブック）の活用
（フォロワーが昨年度の1.5倍（約39,000人）に増加）

ニ 交流事業等への支援

- ① 県事業等への支援
 - a 仙台空港関係エアポートセールス同行支援
 - b 仙台港ポートセールス同行支援
 - c 資料等の翻訳
- ② その他
 - a 駐仙台韓国総領事館主催事業への同行
 - b 宮城県関係者による韓国国内での訪問同行などへの支援

(2) 大連事務所の運営事業

イ 情報の収集及び提供

中国国内で開催された各種セミナーへの参加や各種展示会を視察したほか、官公庁その他関係機関への訪問等を通じて、中国市場等に関する情報収集活動を行った。また、「大連事務所だより」や中国版SNS「微博（ウェイボー）」を通じて広く情報を発信したほか、県内企業等に中国市場などに関する各種情報を提供した。

令和2年1月以降、中国国内で新型コロナウイルスの感染予防対策が徹底された際には、職員は在宅で勤務体制を取り、大連市政府、在瀋陽日本国総領事館在大連領事事務所等が発表する情報について、電子メールや中国版SNS「微信（ウィチャット）」などを活用し、県内企業に提供した。

- ① 情報収集
 - a 会議等への出席
ジェトロ大連をはじめ経済団体や民間コンサルティング企業等が行う各種セミナー・研修会等への出席及び関連業務
 - b 官公庁訪問等
大連市や黒竜江省等の中国東北部の各地方政府
 - c 経済団体訪問等
中国国際貿易促進委員会、JETRO大連
 - d 企業訪問等
本県の大連進出企業、中国航空会社、中国旅行会社、中国企業及び現地日系企業（以下「現地企業」という。）並びに県内企業等

② 情報提供

- a 「大連事務所だより」の発行（8月）
- b SNS（微博）を活用した宮城県情報の配信及びホームページのリニューアル
- c 民間情報を活用した中国国内動向の把握と本部等への提供及び関連業務
- d 中国進出企業に対する各種法制度に関する情報や展示会開催情報などの提供
- e 中国進出企業に対する新型コロナウイルス感染症に関連する各種制度の情報提供

ロ 県内企業等の海外活動支援

県内企業等からの要請に応じた現地企業等の紹介，県内企業と現地企業等との商談時の同行支援や助言，県内企業及び大学の中国派遣ミッション等に対する支援・協力を行った。

① 中国国内での活動に対する支援

博覧会等への企業出展支援，民間団体の交流活動支援，県内企業の現地企業訪問調整や同行，企業資料等の中国語翻訳，現地通訳調整

② 現地企業等への県内企業等の紹介

現地企業への県内企業紹介，県内企業への営業先紹介

③ 経済ミッション等の受入れ

県内企業の来所対応

ハ 宮城県のPR活動

宮城県の魅力を周知するため，イベントへの参加等を通じた資料配布や，SNSの活用や旅行会社への訪問などによる宮城県のPR活動を積極的に展開した。

① イベントへの参加

- a 「大連空港七夕イベント」参加（大連市：7月3～6日）
- b 「Visit Japan 観光セミナー」参加（大連市：8月2日）
- c 「東北冬季観光セミナーin 瀋陽」参加（瀋陽市：8月18日）
- d 「CA大連支店冬春商品セミナー」参加（大連市：10月16日）
- e 「中国国際旅游交易会」共同出展参加（昆明市：11月15日～17日）
- f 「東北観光PRセミナー」参加（大連市：11月20日）
- g 「2019 世界冰雪城市（長春）対話」参加（長春市：12月13日）

② 宮城県のPR活動

- a フリーペーパー等の雑誌への掲載
- b 官公庁・旅行社等への訪問を通じた観光資料の配布のほか，県内企業や中国に在住する本県出身者への「県政だより」等の送付
- c 県，観光事業者，航空会社等との共同による観光セミナーの開催
- d 県及び関係機関との連携による情報の随時発信

ニ 交流事業等への支援

① 県事業への支援

資料の翻訳, イベント時における通訳, 事業計画立案への支援

② その他

大連宮城県人会の活動支援や七十七銀行上海駐在員事務所等が実施する事業への支援

2 公益事業2 海外との経済交流支援事業

宮城県やジェトロ仙台貿易情報センター等と連携を図りながら, 韓国, 中国, 台湾, ロシア, ベトナム等での経済交流事業を実施した。

(1) セミナー等開催事業

県内企業等の海外での経済活動を支援するとともに, 宮城県経済の国際化を促進するため, 宮城県, ジェトロ仙台貿易促進センターとの共催による実践グローバルビジネスセミナーを開催した。(10回)

(2) 海外との経済交流促進

イ 東南アジアとの経済交流促進

県内企業の関心が高まっているベトナムについて, 宮城県が実施した「令和元年度ベトナム宮城県産品マーケティング支援事業」, 「令和元年度ハンズオン型ベトナム宮城県産品販路開拓支援事業」, 「令和元年度ベトナム和食レストラン等「Miyagi Week」事業」と共同し, 宮城県の魅力のPRを行った。

(3) 海外での展示商談会開催

イ 宮城県・上海商談会開催事業 (11月19~21日)

宮城県と七十七銀行が共催者として, 中国経済の中心である上海市で開催される「FBC 上海 2019 ものづくり商談会」に参加し, 宮城県企業と中国側企業等との商談会を開催した。(参加企業9社)

ロ 大連展示商談会開催事業 (9月21~23日)

宮城県及び岩手県と連携し, 大連市人民政府等主催の「大連展示商談会」に参加し, 宮城県企業と中国企業等との商談会を開催した。(参加企業4社)

ハ シンガポールにおける日本食材試食会開催事業 (11月4日)

七十七銀行主催, 宮城県食産業振興課及び仙台商工会議所との共催により, シンガポール現地レストランで, 宮城県企業とシンガポール企業等との商談会を開催した。(参加企業12社)

(4) 海外ビジネスに関する相談・助言

県内企業からの海外ビジネスに関する相談を受け, 宮城県とともに助言を行った。

(5) その他

海外ビジネスに関する情報を、宮城県と連携して「みやぎGBメール」として、県内企業に配信した。(24件)

3 その他事業

(1) 行政機関・公的団体等からの業務受託

イ 韓国観光プロモーション業務, 韓国SIT旅行客誘致促進業務, 韓国SNS情報発信業務委託
宮城県からの受託事業として、韓国人観光客を誘致するため、宮城県と共同で韓国内の旅行会社に商品造成等を働き掛ける各種取組を行ったほか、観光展示会への出展等により宮城県の観光資源のPRや復興状況の正しい情報発信等を行った。また、アジアナ航空に対し仙台便のデイリー運行継続の働き掛けを行った。

さらに、県内製品の販路開拓及び拡大に向け、展示会への出展、企業情報の提供等を支援した。

① 韓国観光客誘致促進支援事業

a 旅行商品造成促進事業

宮城県への旅行商品造成のため、韓国旅行会社等への訪問などを行った。

b 観光戦略推進事業

韓国旅行会社等に宮城県への旅行商品造成の働き掛けを行うため、宮城県の観光PR資料の送付等を行ったほか、関係者等の招請事業を実施した。また、以下の他関係機関事業の招聘について支援を行った。

- ・「ゴルフ専門旅行会社招請事業」8名(宮城県:5月)
- ・「ゴルフ専門旅行会社招請事業」6名(宮城県:6月)
- ・「トレッキング専門会社・メディア等招請事業」4社(宮城県:7月)
- ・「宮城オルレオープン式及びワールドトレイルフェスティバル招請事業」30名(宮城県:9月)
- ・「キリスト教巡礼商品専門会社招聘事業」6名(宮城県:12月)

② 展示会等への出展(時系列順。期間は会期)

- a 日韓交流おまつり2019inソウル出展(ソウル市:9月1日)再掲
- b 「Food Week Korea 2019」出展(ソウル市:11月20~23日)再掲

③ 随時情報提供 宮城県の観光情報等の提供

SNS(ブログ及びフェイスブック)の活用

(平成31年4月~令和2年3月業務委託発注:フォロワー1.5倍(約39,000人)に増加)

ロ 広島県・韓国観光プロモーション業務

宮城県の観光事業との相乗効果を生み出すことを目的として、広島県の観光業務の一部を受託し、広島県の観光PRや商品造成の働きかけ等を行った。

① 韓国観光客誘致促進支援事業

a 旅行商品造成促進事業及び広島県のPR活動
韓国国内の旅行会社等に広島県への旅行商品造成の働き掛けを行うため、広島県の観光PR資料の送付等を行った。

b 韓国観光等事情調査
広島県からの指示により市場調査等を実施したほか、資料の翻訳等を行った。

② その他

広島県関係者による韓国国内での訪問同行などへの支援

ハ 中国観光プロモーション業務

宮城県からの受託事業として、中国人観光客を誘致するため、各種商談会への参加や展示会等への出展を通じて宮城県の観光資源に関するPRや復興状況の正しい情報発信等を行った。また、中国国内の旅行会社に対して旅行商品の造成等を働き掛ける取組を行った。

① 商談会参加・展示会出展

a 「大連アカシア祭り・中日文化観光大連交流大会」参加（大連市：5月25日～26日）

b 「大連空港七夕イベント」参加（大連市：7月3日、5日）再掲

c 「Visit Japan 観光セミナー」参加（大連市：8月2日）再掲

d 「東北冬季観光セミナーin瀋陽」参加（瀋陽市：8月18日）再掲

e 「中国国際旅游交易会」共同出展参加（昆明市：11月15日～17日）再掲

f 「大連海外旅行商談会」参加（大連市：11月21日～22日）

g 「宮城観光説明会」開催（蘇州市：11月24日）再掲

② 旅行商品造成促進事業等

中国国内の旅行会社を訪問し、宮城県への旅行商品造成を働きかけたほか、県と共同で中国の航空会社を訪問し、直行便の就航再開及び利用促進を働きかけた。

ニ 宮城オルレ韓国プロモーション業務、宮城オルレ韓国・九州プロモーション業務

宮城県からの受託事業として、韓国国内等において、宮城オルレへの韓国人の誘致促進に繋げることを目的とし、韓国観光プロモーション業務とあわせPRや情報発信を行った。

① 招請事業

a 「トレッキング専門会社・メディア等招請事業」4社（宮城県：7月）再掲

b 「宮城オルレオープン式及びワールドトレイルフェスティバル招請事業」30名（宮城県：9月）再掲

② プロモーション事業

a 「オルレフェスティバル」参加（済州島：11月1日～3日）再掲

b 「九州オルレワークショップ」講師及びコース視察（福岡県他：11月14日～19日）

c 「唐津オルレ秋フェア（唐津・唐桑連携事業）」ブース出展支援及び九州オルレ視察（唐津市他：12月12～19日）

d 「九州オルレ春フェア」参加及び九州オルレ視察（霧島市他：2月5日～11日）

③ その他

- a 観光課の濟州島出張同行支援（濟州島：4月25日～27日）
- b 宮城オルレ研修（濟州島：6月20日～24日）
- c 資料等の翻訳

ホ ナノテクビジネスマッチング商談会及び宮城県国際投資セミナー開催事業

宮城県からの受託事業として、外資系企業の本県への直接投資を促進するため、EU企業が本県へ招聘される機会を活かし商談会を実施したほか、外資系企業及び海外の経済関連団体等を招き、本県の投資環境について紹介するセミナーを実施した。

- ・宮城県国際投資セミナーの開催（東京都：12月）
- ・ナノテクビジネスマッチング商談会の開催（宮城県：1月）

(2) 民間業者からの業務受託

岩手県北自動車株式会社からの委託を受け、当該会社の韓国国内でのPR及び営業のサポート業務を行うことにより、宮城県並びに東北への韓国人観光客の更なる誘客促進に努めた。

(3) 海外事務所・国際経済交流調査研究

7月6日に大分県大分市で開催された第30回海外事務所運営研究会に参加し、他県における海外経済交流の現状等を把握するとともに、他県との連携等について検討を行った。

(4) 協会活動のPR

宮城県で開催される国際・経済関連行事に参加し、参加者との交流を図るとともにホームページ等を通じ、協会の活動状況を継続的にPRした。

(5) その他

ホームページ等を通じ会員拡大に努めたが、新規会員はなかった。